

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



## WEEKLY

なごや  
ちくさ

題字 黒野貞夫

名古屋千種ロータリークラブ  
承認 1982年 8月24日  
例会日 火曜日 12:30  
例会場 愛知厚生年金会館  
事務局 ☎763-5110  
会長 秋山 茂則  
幹事 和田 正敏  
会報委員長 佐野 寛

No. 47

自分を越えた眼を

LOOK BEYOND YOURSELF

1991~92年度 RI会長 ラジェンドラ・K・サブー

第485回例会 平成4年6月30日(火)雨 名古屋昭和RC認証状伝達式 於 名古屋東急ホテル

◇前回修正出率 6月23日 100%

◇ビジター紹介 45名

### 名古屋昭和RC 認証状伝達式全員参加

名古屋昭和RC 認証状伝達式が800余名の登録者を得て、名古屋東急ホテルにて盛大にとり行われました。

名古屋昭和RCもスポンサークラブは名古屋

東RC。我がクラブの兄弟クラブになるということで例会変更をし、全員登録という形で我々会員一同応援に(?)出かけました。

### 認証状伝達式 式次第

	司会進行	名古屋昭和ロータリークラブS.A.A. アシスタント 国際ロータリー第2760地区特別代表	唐木 寛 恩田千佐子 水谷 守一
16:30 点鐘			
開会宣言			
国歌、並びにロータリーソング斉唱 (奉仕の理想)		ソングリーダー	清水 碩二
来賓紹介		大会実行副委員長	細野 恭弘
来訪クラブ紹介		名古屋昭和ロータリークラブ幹事	名倉 嗣治
大会実行委員長挨拶		大会実行委員長	渡邊 武良
設立経過報告並びに挨拶		国際ロータリー第2760地区特別代表	水谷 守一
認証状伝達		国際ロータリー第2760地区ガバナー	加納 泉
ガバナー挨拶		国際ロータリー第2760地区ガバナー	加納 泉
会長挨拶		名古屋昭和ロータリークラブ会長	原田 清
名古屋昭和ロータリークラブ会員紹介		名古屋昭和ロータリークラブ会長	原田 清
来賓祝辞		愛知県知事	鈴木 礼治
		名古屋市長	西尾 武喜
祝電披露			
万国旗贈呈		名古屋昭和ロータリークラブ会長	原田 清
愛知県へ寄附金贈呈		名古屋昭和ロータリークラブ会長	原田 清
名古屋市へ寄附金贈呈		名古屋昭和ロータリークラブ会長	原田 清
スポンサークラブへ感謝状・記念品贈呈		名古屋昭和ロータリークラブ会長	原田 清
スポンサークラブ会長挨拶		名古屋東ロータリークラブ会長	小出 忠孝
特別代表に感謝状・記念品贈呈		名古屋昭和ロータリークラブ会長	原田 清
閉会挨拶		名古屋昭和ロータリークラブ副会長	吉田 彌智
17:30 点鐘		名古屋昭和ロータリークラブ会長	原田 清
	祝宴	式次第	
	司会進行	名古屋昭和ロータリークラブ親睦委員長	大矢 英憲
		アシスタント	恩田千佐子
18:00 開宴挨拶		名古屋昭和ロータリークラブ会長エレクト	伊藤 栄一
乾杯		国際ロータリー第2760地区名古屋第二分区代理	伊藤 寛
ロータリーソング斉唱(手に手つないで)			
19:15 閉宴挨拶		名古屋昭和ロータリークラブ会長	原田 清

## ◇秋山会長挨拶

### 昭和RCチャーターナイト

去る6月30日、兄弟クラブの昭和RCの認証状伝達式が盛大に挙行されました。当クラブは兄弟クラブ誕生を祝い、また伝達式の盛り上がりのためにも全員登録として当クラブの皆さんにご出席いただきました。5月14日創立総会后1ヶ月半の伝達式は日程的にも厳しいものでしたが、昭和クラブの皆様のご盡力ご努力で858名という登録員数を確保され、盛大に挙行されました。改めてお喜びとお祝を申し上げますと共に会員皆様のご芳苦に敬意を表したいと思います。テリトリーが当クラブと重なることもあります、私どもも先輩クラブとしての矜持を保ち相携えて、お互いの発展を期したいと思います。新クラブ原田会長のご挨拶で名称由来について、昭和とは、前年号であります、書経堯典によると“協和万邦”という意味がありRCにふさわしい名前だ、また昭和には、明るく、なごやかという意味もあると大変ご満足の様子でした。名は体を現わすといえますから、きっといいクラブになることでしょう。当日の式次第は型通りのものでしたが、加納ガバナーのご挨拶のとき、異変というか大変素晴らしいことが起きました。と申しますのは、カバナーは常にロータリーのことを家族に話しましょうと提唱されておられ、年度前の会長・幹事研修会するときまた協議会、地区大会、クラブ訪問のときも常にそのことを話されておりました。この日は昭和RCの会員は勿論その夫人達も出ておられましたので、この機会に婦人達のロータリーへの理解を促す機会と考えられ、自分の祝辞挨拶の途中で突然自らの奥様を登壇させ、お話をさせたのです。誰も予想もしないパフォーマンスに思わず、ウーんとうなった次第ですが、そのお話がまた素晴らしいものでした。加納夫人は、昨年アメリカにおけるガバナー研修会にご出席になりました。そのときサブ会長の夫人と各国ガバナー夫人の集まりがあり、そこでのサブ夫人のお話を紹介されました。サブ夫人は「私の主人が30年前にロータリークラブに入会し、私にクラブのことを話されたとき、大反対しました。すぐ辞めてくれと、多忙なビジネスがあるにも拘らず儲けにもならない、いやそれどころか他人への奉仕などとんでもないと申しました。しかし主人はロータリーの活動、奉仕の活動の大切さ、すばらしさを説いて辞めませんでした。私も大変不満でした。そのとき私はまだLOOK BEYOND YOURSELFの本当の意味を理解できなかったのです。それから数年、ようやくその意味が解りかけてきました。自分を越えた眼で物を見ることによって、今まで

自分に気付かなかった、内なる力の存在に気付く、奉仕への使命感を覚えました。そしてそれは唱えるものでなく実践するものだと悟りました。」(紙面の都合で中断)このようにサブ夫人は話されたそうです。…加納夫人のお話は多くのご夫人に感銘を与えました。

これから

会報へ会長挨拶の原稿を書くのもこれが最後です。当ロータリー10人目の会長として何が出来たか、自分の印象では何もしなかったように思います。歴代会長各氏に一会員として接してきた中で、私なりに考えて自分なりの空を打ち出して来たと思います。気軽に楽しく笑顔で例会と皆さんに提唱し、笑う門には福来たるなんてオチをつけて、高座の落語のようなテーマにしましたが、どうだったでしょうか。会場へ笑いの渦を起こそうなんて思って、色々笑ってみました、面白くないのに笑うことは難しく、心の伴わない行為は反応も悪いものです。馬鹿げたパフォーマンスのような気もしましたが、皆様の同情的おすそ笑いに救われて続けました。ロータリーのテーマですが、毎年新RI会長は、就任にあたり、自らの思いを込めたテーマで世界中のロータリアンに訴えられております。その意味するところは言葉では理解できますが、その人の人生経験、ロータリー歴など様々な要素がその言葉の底に厳然と沈潜していることを考えると表現された言語解釈だけではその真意が掴めません。本年度のサブ会長の“自分を越えた眼を”も当初よくわかりませんでした。会長は印度の方だから仏教的思想の中から出た言葉と思ひ、当クラブの西村さんにその意味を伺いましたら、さすが本職、即座にそれは高所、大所から物を見ることだご教授いただきました。物の見方を変えることによって、今まで見えなかったものが見えて来るということは自分の経験の中にもあったことだと気付いた次第でした。つまり先入観に捕らわれていると新しい物が見えてこないわけです。年をとるととかく決めつけがちになり若い人から敬遠されます。これからも自分を越えた眼をもっていきたいと思う次第です。

### ◇お詫び

6/23のウィークリーニコボックス欄に菊池君の名前が抜けておりましたので、改めてここに掲載させていただきます。

菊池 昭元君 秋山会長、和田幹事、山本SAA他役員 皆さん、1年間御苦勞様でした。

### ◇次回例会(7月7日)

新・旧会長挨拶

前年度皆出席者表彰

### ◇次々回例会(7月14日)

友愛の日(立食)